

Emerge実施報告

美術工芸学科 写真・映像コース

大澤 一太 沖野 颯冴

実施期間 2020年3月17日～23日
使用施設 MEDIA SHOP GALLERY2

企画概要

主に写真作品の展示
(1人3~5点の作品を展示)

企画目的

自分達の作品を展示という形式をとって完成させる。
人に見られる事で自分の作品を客観的に見直すことができ、新たな視点から物事を見つめなおす。
そして、この展示を成功させることで、今後の制作活動の指針を定める。

対象・コンセプト

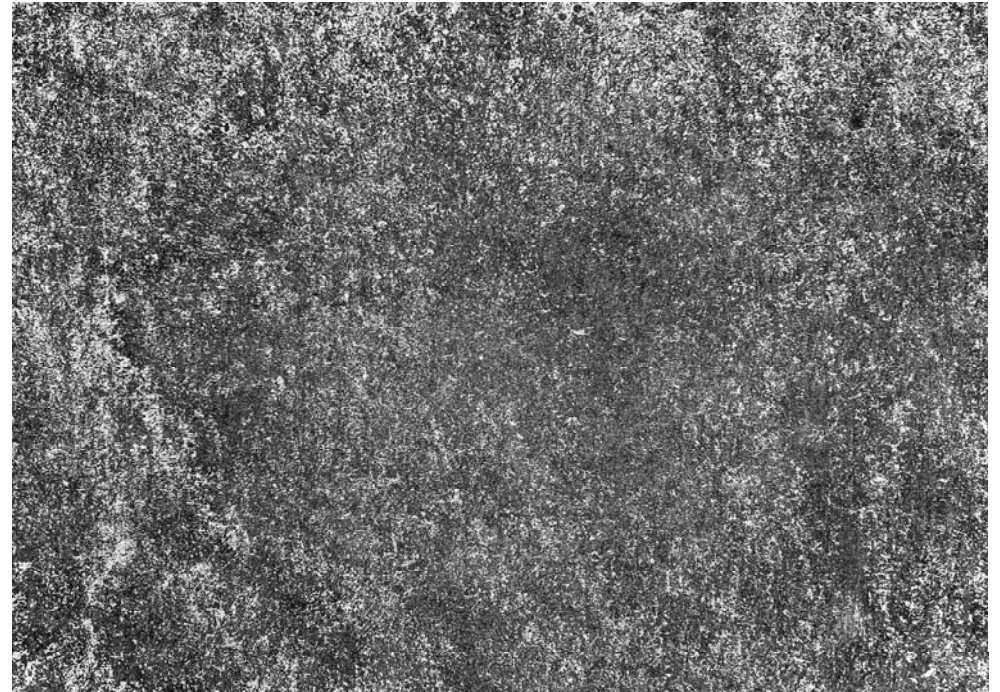
実体のあるものだけが必ずしも存在していると言い切れるのだろうか。
実体がなければ存在していることにはならないのか。
私たちが行なっている「思う」「考える」「感じる」といった目には見えないものは
一体何なのか、これらの実体のない何かを存在させるために写真というメディアを用いて可視化する。

それぞれの作家が元々自分の中にあった思考を分解し、
制作の過程で生まれた思考を取り入れ、再構築することを繰り返し行う。
そこから生まれるイメージを作品として存在させることで、
対話が可能になるのではないかという考えをもとに本展を企画しました。

Emerge

それぞれの作家が元々自分の中にあった思考を分解し、
制作の過程で生まれた思考を取り入れ、再構築することを繰り返し行う。
そこから生まれるイメージを作品として存在させることで、
対話が可能になるのではないかという考えをもとに本展を企画しました。

Sosa Okino
Itsuhiro Osawa



展示風景



感想

コンセプトにそった展示ができた。
来場して下さった方たちと作品に対してその場で議論できたりして常にフィードバックできる環境になっていた。

会計報告

使用用途	詳細内訳	執行額
会場費	メディアショップ	75000円
DM/フライヤー	グラフィック	2502円
運搬費	レンタカー	2635円
合計額		80137円
受給補助金		100000円
残金		19863円